

令和6年度広聴部会申し送り事項

➤ わがまちトークについて

- 今後も自治会及び各種団体を対象に開催する。
 - ◇ 実施形式は、令和6年度開催時同様の小グループ形式で行い、適宜模造紙や付箋を用いる。
 - ◇ 相手方に提案いただいたテーマについて、事前に方向性をすり合わせておく。
 - ◇ 意見交換会への導入として、アイスブレイクの時間を設ける。
 - ◇ より話しやすい雰囲気づくりに努める。(飲み物を出すなど)
 - ◇ いただいた意見は、各常任委員会に振り分けず、全議員に共有することとする。また、議会活動として受ける意見のため、議員個々で動いて解決していくことは避ける。
 - ◇ 各常任委員会からの応援議員については、広報広聴委員のみで対応するか否か今後の協議の中で検討する。
 - ◇ アンケートの内容については、より簡略化し、議会への意見を記入いただけるよう改善する。
Ex) ×「市政の課題で関心のあること」
 - ◇ 令和6年度に開催した3回のうち、応募により参加されたのは1団体のみであったため、自ら手を上げて参加していただけるような仕組みの構築を図る。
 - ◇ その他いただいたアンケートや協議記録などを参考に活動に当たる。

➤ 議場見学会について

- 今後も議場見学会を継続実施する。
 - ◇ 小学生全学年の児童を対象としていたが、低学年と高学年では、知識量や行動意識が異なるため、対象者について再考する。
 - ◇ 議会から乖離せず、小学生にとって馴染みのある事柄を取り入れる。
 - ◇ 広報の方法について、これまで「市のLINE」「市議会ホームページ」「市議会だより」を活用してきたが、どなたでも参加したいと思えるような方法を模索する。
 - ◇ アンケートを参加者と同伴者で別々の内容とするかどうか協議する。
 - ◇ 喜んでいただける参加証について考える。
 - ◇ 活動の様子を記録するにあたり、動画や写真を繋げたショートムービーの作成など、参加したことのない方々がイメージしやすく参加したいと思えるような広報及び活動報告をする。
 - ◇ その他いただいたアンケートや協議記録などを参考に活動に当たる。

➤ その他の広聴活動について

- 必要に応じて、街頭インタビューなどの活動を行い、市民の意見を聴収する機会を設ける。
 - ◇ 開かれた議会として、より身近に感じていただけるような取組を検討する。

令和6年度広聴部会 活動計画

亀岡市議会基本条例に基づき、広聴部会として活動を行う。

【亀岡市議会基本条例】

(議会報告会等)

第8条 議会は、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を議会活動に反映させるため、議会報告会を行うものとする。

2 議会は、議会の政策形成等に関して、市民との意見交換の場を多様に設けるものとする。

1 議会報告会

必要に応じて開催する。

2 わがまちトーク（自治会／各種団体）

1 自治会版

広報誌（市議会だより）への掲載と委員の訪問により開催希望の募集を行い、希望のあった自治会と日程・テーマ等の調整を行い、実施する。（※令和6年10月頃開催予定）

2 各種団体版

「令和6年度はたちの会実行委員会」を対象とし、実施する。
（※令和6年11月上旬開催予定）

3 議場見学会

令和5年度に引き続き、長期休業期間に議場見学会を実施し、市民に議会を身近に感じていただく機会とする。

— 広聴部会 スケジュール —

〈イベント及び部会協議事項〉 ●：イベント ○協議事項

月	前期	今期
2	○わがまちトーク（概要、前回の復習）	
3	○わがまちトーク （だよりへの掲載事項、募集等広報の内容）	
4	○わがまちトーク （はたちの会及び本梅町自治会との開催） ○議場見学会（概要、前回の復習）	
5	—	
6	○わがまちトーク （かめたんレザミの取扱いについてなど） ○議場見学会（開催内容について） ○6月議会号への掲載事項について	
7	○わがまちトーク（役割、テーマの確認など） ○議場見学会（タイムスケジュール）	
8	○わがまちトーク （参加議員と役割、当日の進め方の確認） ○議場見学会 （申し込み状況、内容の決定、リハーサル） ●議場見学会 8/17(土) ○議場見学会（総括）	
9	—	
10	○わがまちトーク （かめたんレザミ tetote 事前協議） ●わがまちトーク 10/8(火) かめたんレザミ tetote ○わがまちトーク （かめたんレザミ tetote 振り返り、 本梅町自治会事前協議）	

	<p>●わがまちトーク 10/18(金) 本梅町自治会</p> <p>○わがまちトーク (本梅町自治会振り返り、はたちの会事前協議)</p>	
11	<p>●わがまちトーク 11/7(木) はたちの会実行委員会</p> <p>○わがまちトーク (はたちの会振り返り)</p>	
12	<p>○今期の総括</p> <p>○次期委員への申し送り事項について</p>	
1	—	

〈市議会だよりへの掲載事項〉

月	前期	今期
3月号 (5/1)	<ul style="list-style-type: none"> ・わがまちトークの募集(QRコード) ※5月末〆切 	
6月号 (8/1)	<ul style="list-style-type: none"> ・議場見学会の募集(QRコード) ※7/16(火)～ HP 及び市議会 FaceBook へ掲載、8/12(月祝)〆切 ・わがまちトークの再開について →対象団体と自治会及びそれぞれのテーマ(予定)を掲載 	
9月号 (11/1)	<ul style="list-style-type: none"> ・議場見学会の活動報告 ※写真、参加者の感想、取組を終えての委員意見などを掲載 	
12月号 (2/1)	<ul style="list-style-type: none"> ・今期の振り返り (広聴部会委員座談会風) ・わがまちトークの活動報告 (P4～5で掲載) 	

※月欄()内は全戸配付日、配付日は土日の場合次の開庁日

市民にわかりやすく

開かれた議会をめざして **わいわい！ わくわく！**



わがまちトーク 大募集

わたしも話せる！

わになって話そう！ **わ**かちあう！

——ご応募をお待ちしています——
——いろいろな語り合いませんか？——

プレイバック わがまちトーク

コロナ前の最後に行われた千代川町のみなさんとのわがまちトークの様子です。



(令和2年2月8日開催・千代川町自治会)

今回の形式は話やすく、議員と接する良い機会になった。

通学路のルート見直しや防犯対策を。

1年を通して水遊びができる場所があればいいな。

道の駅のような施設が千代川インター付近にできないかな。

議員の活動を身近に感じることができた。

町民として、市と結束してまちづくりをしていきたい。

亀岡市議会では、「わがまちトーク」を5年ぶりに復活・開催します。地域の代表が、最優先の地域要望を市長に伝える市の「地域こん談会」とは一味違い、小グループに分かれたワークショップ形式で、皆さまと議員がいつしよになり、みんなで「わがまち」の将来を気兼ねなく意見交換する場です。皆さんのアイデアが未来の亀岡市に必要です。ぜひ、ご応募ください。

募集要項

【対象】市内の各団体や、グループの皆さん

【日程】令和6年秋以降（お申し込み後に調整します）

【内容】（例）「わがまちにこんなものがあったらいいな」「未来のまちづくりに提案します！」など、テーマも含めてご応募ください。

応募方法
こちらから



より読みやすく
より分かりやすい
議会だよりを
めざします

全ページがカラーに

今号から、綴じ用を開けていた穴をなくすことで、同じ予算の範囲内ですべてのページをカラーにすることができました。（綴じの方はご自身で穴をあけてくださいね。ゴメンナサイ）。カラーページになることで、より見やすい紙面づくりに努めてまいります。

おかげさまで 200号！

「ご愛読いただきありがとうございます。ありがとうございます。」
これまで以上に読みやすく、分かりやすい議会だよりになるよう、みなさんのご意見・ご感想をぜひお寄せください。

（議会事務局まで）

広聴活動のページ

市民参加型の
議会活動の
ご案内です



昨年引き続き、夏休みに議
場見学会を開催します。議会内
の探検、子ども議員になってド
キドキの議場登壇体験、楽しく
学べる市議会クイズなど、ワク
ワク企画がいっぱいです。締め
切りまであとわずかです。締め
ご応募お待ちしております。

第2回
ワクワク議会たんけん!

今年もやります! 夏休みの自由研究にもなりますよ

夏休み 子ども議場見学会

2024年 8月17日(土)

時間 10:00 ~ 11:30 頃
受付場所 亀岡市役所 8階 (議場傍聴席入口)
※事前の申し込みが必要です。

定員 子ども25名 (保護者同伴要)
※応募者多数の場合は抽選。可否については後日お知らせします。

対象 市内在住の小学校1年生~6年生

参加費無料

◆申込期限
2024年 8月12日(月・祝)

◆申込先
〒621-0851 亀岡市安町野々神 8
亀岡市議会事務局
☎ 0771-25-5051



「わがまちトーク」を5年ぶりに復活・開催します。小グループに分かれたワークショップ形式で、皆様と議員がいっしょになり、みんなで「わがまち」の将来について気兼ねなく意見交換する場です。地域要望を市長に伝える市の地域こん談会とは一味違う、参加者全員が話せるつどいとしてご案内したところ、議会だよりを読んで応募された団体をふくめて下記の自治会や団体と開催することとなりました。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

わがまちトークを再開

わいわい! わになって話そう! わたしも話せる! わかちあう!

【各種団体版】

11月7日(木)
19:30~
はたちの会
実行委員会 様

《テーマ》

亀岡の未来像について
などを予定

【自治会版】

10月18日(金)
19:00~
本梅町自治会様

《テーマ》

活気のある本梅町のまちづ
くりについてなどを予定

【各種団体版】

10月8日(火)
10:00~
かめたんレザミ
tetote 様

《テーマ》

亀岡ならではの子育ての
「善し悪し」トークなどを
予定



第2回 子ども議場見学会を開催しました。



キーワード見つけた！！



自分の名前を標柱に…



普段見ることのない議長室などを見学

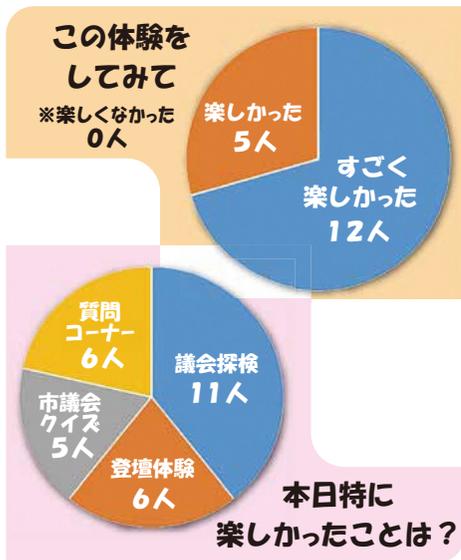


市議会クイズより（こたえは①だよ）

また参加したい！

感想

- ◆ 市議会クイズが楽しかったのでまた参加したい。
- ◆ 議員の仕事について知ることができたり楽しかった。
- ◆ 議場に入れて楽しかった。
- ◆ 議員さんたちと普段接する機会がないので、良い体験になりました。
- ◆ 大人の私も勉強になる見学でした。すごく良かったです。続けてほしいです。
- ◆ 市役所見学の際に議場も見学させていただくと学びが深まると思います。
- ◆ 市役所全体を探検できるイベントを実施してほしい。
- ◆ 今後も各小中学校などで、議員さんにお話ししていただくイベントを実施していただくことで、市政に興味を持つ人が増え、よりよいまちづくりにつながるのではないかと思います。



これからも議会を身近に感じてもらえるように ～取組を終えて～

議会探検や登壇体験でわくわくドキドキして、クイズや質問で楽しんでいただけたことに加え、議員の仕事について知ることができたなど、議会や議員を身近に感じていただけたことが、お子さまの感想からも分かり、議会としても嬉しく思っています。また保護者の皆様からも、同様の

感想や「学校にも来てお話ししていただいたら」などのご提案もいただきました。

今後も、「議会だより」やSNSによる情報発信、「わがまちトーク」などによる広聴活動とともに、議会をより身近に感じていただく様々な取組も交えて、市民に開かれた議会を目指します。

座談会で
1年の活動を
振り返ったよ



さらに市民にとって身近な議会へ

●さまざまなる取組が他都市でも注目●

身近で分かりやすい議会活動を目指す広聴部会では、事前に「ファシリテーション研修」を受けて新手法を導入した「わがまちトーク」や「子ども議場見学会」を行いました。また、亀岡市議会では初の試みとなる「議会モニター制度」導入も、市民の声を生かす取組として注目されています。今回、広聴部会のメンバーが、この一年を座談会で振り返りました。

さらに話しやすく

充実のわがまちトーク

松山（進行役） 「わがまちトーク」は3団体と実施しました。子育て支援を行う「かめたんレザミтетotte」さんから申し込みがあつ



たほか、「はたちの会実行委員会」さんや「本梅町自治会」さんと実施できましたね。

山木 事前に議員団研修を行い、これまでとはガラリと変わった新しい手法で行うことができ、研修の効果があつたと感じました。参加者全員が意見を言える場となりました。

林 よかつたですよ。みんな深い話ができましたし、何よりも、みなさんの笑顔が印象的でした。さらに議会を知ってもらうためには、「わがまちトーク」や昨年実施した街頭インタビューのように、こちらが町なかへ出向く機会をつくっていくことが必要だと感じましたね。

服装自由でリラックス 話しやすさを目指す

片山 多世代が集うことで、互いを知ることにもなり、議員と市民の垣根を越えた交流の場になると思いました。市民と議員が同じ目線で、質疑というよりも対等にコミュニケーションができる環境づくりが必要だと感じました。

林 他都市ではね、服装をスーツではなくラフなものにしたり、飲食ありのカフェスタイルにしたり、リラックスして話しやすい場になっていく。亀岡もこのままさらに充実させていきたいですね。

山木 いいですね。あとは参加する議員に女性議員が

少ないという意見もあつたので、ぜひ今後は女性議員もバランスよく配置して、幅広い意見を引き出す場にしていくことも大事だと感じます。

2回目ですさらに充実 子ども議場見学会

松山 2回目となった「子ども議場見学会」は1回目に改善を加えて、より充実しましたね。

山木 そうでした。2年連続で申し込んでいただいた方もいました。初回開催の時に緊張のあまり泣いてしまった子どもがいて、嫌になっちゃったかな？って心配してましたが、なんと今年も参加してくださり、堂々と演台で挨拶する姿を見て感動しました。

片山 楽しい空気感は大事です。今後は募集方法も考えて、SNSなども活用して若い人へも情報を届けたいです。

議会モニターを 若い人へ広げたい

松山 議会モニターさんは、普段、傍聴の少ない常任委員会にも熱心に足を運んでくださり、しっかり見ていただきました。

片山 より身近に議会の仕事を感じていただけたと思います。若い人へも議会を知ってほしいため、学生モニターなどがあつてもいいと思います。

林 モニターさんの存在は、議会に新たな刺激をいただいています。3月の報告にも注目したいです。

松山 さまざまな企画や議会だよりの発行など、全てを議員自ら携わる広報広聴活動は、他都市の議会からも注目を集め、視察にも来ていただいています。今後、市民の皆さんに分かりやすい議会活動に努めていきます。

新たな手法で収穫 あり！「わがまちトーク」レポート

たくさん話せて
よかった

多様な意見に
学べた

10月8日「かめたんレザミtetote」

10月18日「本梅町自治会」

11月7日「はたちの会実行委員会」

なるほど。
そんな考え方も
ありだね

わたしも
この意見に
賛成！



見る

全部まわって、
全部読む
～全員のことを
知ることが出来る～

まちづくりには、もっと若い
人の意見を採用すべきだ。
この場所に次は若い人がいる
といいな。
(本梅町)

周辺部に住んでいても、ぼくたち
は車で移動できるが、それができな
くなった高齢者にはバスが必要。
(はたちの会実行委員／育親中卒業生)

思う
考える

「二人の思い」から
「まちのみんなの思い」へ
～参加者の意見や感想から～

亀岡について考える
ことが楽しかった

思いを伝えることが
できてよかった

自分の意見に答えて
いただき理解が深
まった

緊張したけど、議員
の皆さんが意見が出
やすい雰囲気をつ
くってくれた

今回のやり方はとて
もよかった

◆上の二つの声が象徴的でした。別日の違うテーマではありませんが、同じ地域の、違う世代・立場の人が、お互いのことを思いやって、意識して話されており、見事に関わり合っていることに感動します。
初めは、自分の思いや願いを書くのですが、交流する中で、みんなの思いや願いが変わっていきます。
次は同じ場で語り合えたらいいですね。
◆右の感想からも、今回の手法はとても効果があり、参加者みんなの思いが大事にされ、とっても楽しいものになりました。今年も、さらに改良を加えて開催します。
ぜひご応募ください。
(広報広聴会議)



少しでも堅苦しさを
減らせるよう、
参加者の名札も
シールに手書きで
作りました。



▲ 本梅町の方々と
「活気のある本梅町のまちづくりについて」



▲ かめたんレザミ tetote と
「亀岡ならではの子育てのよし悪しトーク」



▲ はたちの会実行委員会と
「10年後の亀岡について」

書く

頭に浮かんだら何でも表現する
～書き込みでも付箋でもOK～

議員も研修を受けて
臨みました



*ファシリテーションとは

会議や研修、議論などの場において、会がスムーズに進むように、発言しやすい雰囲気をつくるなど、参加者を誘導したり、進行をサポートしたりすること。

聴く

書いたことについて聴き合う
～議員はファシリテーター(*)に徹して～

